

令和6年度

北区「特色ある区づくり予算事業(案)」の提案について(事業別)

(令和5年12月21日 資料)

令和6年度 北区「特色ある区づくり予算事業計画書」目次(令和5年11月29日現在)

番号	事業名	担当課	新規 継続	R4決算額	R5予算額	R6予定額	掲載 ページ
■ 自然の魅力輝くまち							
1	水辺ふるさとづくり事業	区民生活課	継続	200万円	250万円	250万円	1・2
2	海辺の森共創の場形成事業	産業振興課	継続	428万円	500万円	208万円	3・4
3	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業	建設課	継続	290万円	300万円	300万円	5・6
■ 未来へ続く活力あるまち							
4	大学連携「未来のまちづくり」事業	地域総務課	新規	-	-	100万円	7・8
5	北区トマト王国プロジェクト	産業振興課	新規	-	-	150万円	9・10
6	商店街ブランディング事業	産業振興課	新規	-	-	280万円	11・12
7	産学官まちなかりノベ事業	産業振興課	継続	-	500万円	350万円	13・14
8	キタクなる魅力創造プロジェクト	産業振興課	継続	300万円	300万円	400万円	15・16
■ いきいきと心豊かに暮らせるまち							
9	北区郷土博物館地域魅力発信事業	地域総務課	継続	129万円	60万円	112万円	17・18
10	北区エンジョイスポーツ事業	産業振興課	継続	150万円	150万円	510万円	19・20
区企画事業 計 ①						2,660万円	
11	北区 防災に関する啓発事業(仮)	地域づくり部会		-	50万円	80万円	21
12	ボランティアはじめの一步	福祉教育部会		-	50万円	80万円	22
13	北区 魅力発信事業	自然文化部会		-	50万円	80万円	23
自治協議会提案事業 計 ②						240万円	
令和6年度 特色ある区づくり予算事業 合計 ①+②						2,900万円	

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	水辺ふるさとづくり事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区区民生活課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>北区には、福島潟をはじめとして様々な水辺環境が多数みられる。中でも海流や風などによって運ばれてきた土砂が河口を閉じ込めてできた松浜のひょうたん池や、かつて蛇行する阿賀野川の一部だった十二潟は、北区の豊かな自然環境が作り出した貴重な場所である。また、新井郷川排水機場のあった場所を整備した濁川自然生態観察園は、人工的に創出した自然環境にもかかわらず多様な動植物が生息・生育している。</p> <p>このような地域の宝である水辺環境の魅力が区内外に十分に発信されていない現状であるとともに、環境保全に取り組む次世代の担い手が不足している。</p>
目的 (何のために)	水辺環境の保全に関する活動を区民と協働で実施し、さらに潟や池が環境教育や自然体験の場、自主的な地域づくりの場、ふれあいと憩いの場となるよう、水辺環境づくりを推進するとともに、事業を通して次世代につなげる担い手の確保に取り組む。
手段 (どのようなやり方で)	<ol style="list-style-type: none"> 1 希少植物の保護など水辺環境の保全活動の実施 2 総合学習への積極的な活用や地域向けの自然観察会の開催 3 豊かな水辺環境を身近に感じる環境整備 4 清掃美化活動
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>水辺環境及び希少動植物の保全が図られるとともに、総合学習や観察会を通して、水辺の自然や歴史とその魅力を区内外に発信する契機とする。</p> <p>また、活動を通して豊かな自然環境の魅力を体感し、次世代につながる担い手の育成につなげていく。</p> <p>最終的には、北区の豊かな水辺環境の保全活動が将来に渡り継続されることが期待できる。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
事業費	2,500,000円(予算額)	2,500,000円(予定額)	2,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1 希少植物の保護など水辺環境の保全活動の実施 ○希少植物を保全するため、ヒシやヨシの駆除を実施 2 総合学習への積極的な活用や地域向けの自然観察会の開催 ○総合学習に使用する資料の作成 ○昆虫に詳しい専門家を講師とした昆虫観察会の開催 3 豊かな水辺環境を身近に感じる環境整備 ○水辺環境に親しむ遊歩道や階段の整備 ○植物の種名を紹介するネームプレートの設置 4 清掃美化活動 ○水辺環境を保全する清掃活動の実施	同左	同左
3か年の 予定総事業費	7,500 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	事業終了後は、地区コミュニティ協議会や地元団体等が保全活動を継続して実施		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	海辺の森共創の場形成事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	【現状】 「海辺の森協議会」の保全活動を支援し協働している。令和4年度は4回の保全活動に延べ225人が参加した。さらに保全活動資金充実のためコミュニティビジネスの手法で活動している「CB南浜カンパニー」も成長し、「海辺の森」にある木質資源を活かした門松販売やクラフト体験などの収益から保全活動資金として15万円が寄付された。令和5年度中に第二展望塔にトイレ設置予定。 【課題】 ニセアカシア繁茂とマツクイムシ被害による保安林の荒廃が続いているため、保全活動の継続と拡大を図る必要がある。施設が老朽化し、社会ニーズも変化しているため魅力低下が懸念されている。
目的 (何のために)	海辺の森の保全活動をさらに発展させるため、地元住民の主体的な保全活動への支援や、コミュニティビジネス拡大への支援、交流人口拡大に向けた活動等を行う。
手段 (どのようなやり方で)	【自然環境保全】 『「海辺の森協議会」の保全活動』支援の継続。 保全活動をさらに進めるため、先進地視察と勉強会を行う。 【交流人口拡大】 「海辺の森」の自然環境を活かした観光資源を充実させるために有識者による交流拡大委員会を開催して検討する。 「海辺の森」施設の老朽化対策、魅力向上に取り組む。
期待される事業効果 (目的に対して)	【自然環境保全】 ニセアカシア繁茂とマツクイムシ被害で荒廃した保安林の再生。 【交流人口拡大】 「海辺の森」を活かした観光資源の充実、北区の魅力発信拡大。

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和4年度(1年目)	令和5年度(2年目)	令和6年度(3年目)
事業費	4,600,000円(決算額)	5,000,000円(予算額)	2,080,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>1. さまざまな保全活動への支援 (2,880,000円) (1)海辺の森協議会への活動支援 (2)保安林の環境対策(仮設トイレ設置) (3)支援金寄付活動の支援</p> <p>2. コミュニティビジネスへの活動支援 (554,000円) (1)意見交換及び市場調査委託による CB事業拡大検討 (2)先進地視察</p> <p>3. 海辺の森条例改正を含めた海辺の森交流人口拡大活動(1,166,000円) (1)キャンプ場新使用料の検討 (2)海岸林保全計画の更新 (3)アドバイザー謝礼</p>	<p>1. さまざまな保全活動への支援 (3,630,000円) (1)海辺の森協議会への活動支援 (2)保安林の環境対策(仮設トイレ設置)</p> <p>2. コミュニティビジネスへの活動支援 (604,000円) (1)意見交換及び及び市場調査を踏まえた 広報活動の支援 (2)先進地視察</p> <p>3. 海辺の森条例改正を含めた海辺の森交流人口拡大活動(766,000円) (1)条例改正と新使用料を含めたPR方法の 検討 (2)コンサルタント委託 (3)アドバイザー謝礼</p>	<p>1. さまざまな保全活動への支援 (2,080,000円) (1)海辺の森協議会への活動支援 (2)保安林の保全対策(捕植等) (3)保全方法の勉強会</p> <p>2. 交流人口拡大活動支援 (1)コミュニティビジネスへの活動支援 i 意見交換によるCB事業拡大検討 ii 先進地視察</p> <p>(2)海辺の森条例改正を含めた海辺の森交流人口拡大活動 i 施設の魅力向上のための勉強会 (交流人口拡大委員会など) ii 施設工事 (水のみ台設置、遊具撤去)</p>
3か年の 予定総事業費	10,936 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	<p>海辺の森協議会(地元住民を主体に組織される団体)によって、自主的に海辺の森の保全作業を行うとともに、地域住民による周辺資源の利活用(コミュニティビジネス)の拡大による活動資源確保と、海辺の森を核とした交流人口の拡大により地域活動の循環が生まれ活性化が進んでいく。</p>		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	『松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり』事業
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当所属	北区建設課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>松浜海岸は広大な砂浜を有し、海岸と住宅地(松浜みなと地区や松浜8丁目地区)が近接している他区とは異なる状況である。冬期間には、日本海特有の季節風により、地域住民は飛砂被害に悩まされ続けてきた。</p> <p>また、市民文化遺産に認定されている「ひょうたん池」の周りでは、秋になると多くのトンボが飛び交い、中でも絶滅危惧種Ⅰ類(レッドゾーン最上位)でもある貴重なオオモノサシトンボも生息しているが、その「ひょうたん池」が飛砂被害により埋没し消滅してしまうのではと地元住民は危惧している。</p>
目的 (何のために)	<p>松浜海岸における飛砂被害軽減による暮らしやすい環境保全の取組みを進め、ひょうたん池を守りながら松浜海岸の魅力づくりを続けていく必要がある。</p> <p>魅力の発信、地域への愛着や誇りが持てるきっかけとなるよう飛砂対策を官民協働で行い、地元住民が地域に携る機会を増やすとともに、地域の活性化を図り、安らぎある自然環境を今後も保全していく。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>松浜海岸の広大な砂浜にアキグミの苗木の植栽を地元住民と松浜小学校、国土交通省、新潟市との官民協働で行い、砂浜を緑化する事によるメンテナンスフリーな飛砂対策を行う。</p> <p>また、アキグミ苗木の保護や即効性のある飛砂対策として飛砂防止ネットの設置も併せて行っていく。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>アキグミ苗木の植栽を官民協働で進め、地域の問題を地元の住民、地元小学生等の多くの方々で取り組んで解決していくことで、地域の活性化、地域への愛着や誇りをもてる環境づくりが期待できる。</p> <p>また、砂浜を緑化する事により、ひょうたん池の保全による魅力づくりと、周辺地域(松浜みなと地区や松浜8丁目地区)の飛砂被害の軽減につなげることができる。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和6年度		
事業費	3,000,000円(予定額)		
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・松浜海岸の飛砂防止対策として官民協働によるアキグミ苗木の植栽等を行う。 ・植栽したアキグミ苗木の保護や即効性のある飛砂対策として飛砂防止ネットの設置を行う。 		
3か年の 予定総事業費	3,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	地域住民による持続可能な事業の実施		

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
事業費	1,000,000円(予定額)	1,000,000円(予定額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>実施期間: 令和6年5月～12月 月1回程度 【健康に関する講座等】※栄養学、健康体操等 ○報償費(講師・学生への謝礼) ○旅費 ○レンタルルーム料(ROOM1・2 1,760円/h) ○消耗品費(事業準備費用) ○印刷製本費(報告書作成) 継続して講座を実施し、参加者のデータを収集、調査研究に生かす。研究結果は区だより等により区民に周知し啓発を図る。 ○管理的経費 等 大学への委託料: 900,000円</p> <p>【その他】消耗品費等100,000円※レンタルルーム料含む 適宜茶話会を実施、参加者、主催者等の交流、情報交換の場を設定。次年度以降の地域課題解決につながる事業を検討しながら、まちづくりに協働で取り組む仕組みづくりのきっかけを作る。</p>	<p>1年目の情報交換の中で新たな地域課題をみつけ、大学、行政、その他多様な主体と連携した事業を実施し、地域課題解決・多様な主体とのつながりを深める。</p>	<p>前年の情報交換の中で新たな地域課題をみつけ、大学、行政、その他多様な主体と連携した事業を実施し、地域課題解決・多様な主体とのつながりを深める。</p>
3か年の 予定総事業費	3,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	<p>地域の拠点での大学、民間企業、地域、行政の連携の場を定期的に設けることで、継続したまちづくり、まちの活性化に寄与する。</p>		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区トマト王国プロジェクト
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> ・県下一の出荷量を誇るトマト産地である北区。しかしながら、生産者の高齢化や後継者不足などにより、生産者数、栽培面積ともに減少傾向。 ・空きハウスの増加と農地の遊休化による産地衰退の懸念。
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> ①「儲かる農業」実現のため、ブランド力の強化と新たな販路獲得のための販売戦略。 ②農作業省力化・効率化等による生産性向上、高品質化による農業所得の増大。 ③新規就農希望者と不作付地や空きハウスのマッチングによる資源の有効利活用と担い手の確保。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ◎北区トマト王国協議会 ※仮称 <ul style="list-style-type: none"> ①トマト農家、農業関係団体(JA新潟市・全農にいがた)、新潟県、北区が一体となってプロジェクトチームを構成。 <ul style="list-style-type: none"> ・広報販促部会……各種イベント企画・参画、メディア露出戦略など ・担い手育成部会……新規就農希望者を産地全体で受入体制を構築、育成支援 ・ICT部会……農作業の省力化・高品質化等を目指し各種実証、地域内で農業ICT普及啓発 ②北区農業振興協議会との事業連携 <ul style="list-style-type: none"> ・不作付地、空きハウス情報の共有と新規就農希望者とのマッチング支援 ・不作付地の解消と新たな耕作者支援(耕起代、借地料補助)
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・公民連携による産地の活性化 ・生産量拡大、高付加価値化による農業所得増大 ・農業ICT普及による農作業省力化と若手農業者への技術継承加速化 ・新規就農希望者への産地全体での支援、育成による担い手の確保 ・有効資源(農地・園芸施設等)の利活用による遊休化の防止、解消

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	商店街ブランディング事業
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>・平成29年度から区づくり事業として、H29～R1までの3年間、R2～R5までの4年間にわたり北区における人口減少や少子高齢化に伴う商業の衰退、街の活力低下を食い止め、北区の地域商業の活性化と街のにぎわい創出を目的として、地域商業活性化事業を実施してきた。</p> <p>・各地域の活性化のテーマを用いて、地域全体のイメージアップを図り、継続した賑わいへと繋がるよう取り組みを行ってきたことにより、イベント開催時には幅広い年代の来場があるなど、一定の効果が見えてきているが、地域ブランドの定着及びイベント開催時を除いた継続的な賑わいには至っていない。</p>
目的 (何のために)	<p>・北区における人口減少や少子高齢化に伴う、商業の衰退、街の活力低下を食い止め、北区の地域商業の活性化と街のにぎわいを創出する。また、地域に若者が定着するような魅力ある地域を創造する。</p> <p>・これまでの地域商業活性化事業で実施してきた活動をもとに、将来へと持続的に展開していく。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>・地域商業活性化のテーマをもとに地域の商店街や商店の新規顧客の獲得に繋がる取り組みを実施する。テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、エリア全体でのイメージアップを図り、地域への愛着形成及び継続した賑わいを創出する。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>各個店の新規顧客の獲得とエリア全体の魅力アップによる来街者増加につながる。地域のこども、若者から地域に愛着を持ってもらい、地域への定着が期待できる。エリアとしての共通イメージが構築されることで、一体感を持って様々な活動が展開され、波及効果が生まれる。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
事業費	2,800,000円(予定額)	2,800,000円(予定額)	2,800,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	(1)豊栄地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・空き家調査、うまいもん市場 他 (2)北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他 (3)民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ (4)市場商品券発行業務委託料 (200,000円) ・プレミアム付き葛塚市場・松浜市場共通商品券発行	(1)豊栄地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・空き家活用事業、うまいもん市場 他 (2)北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他 (3)民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ (4)市場商品券発行業務委託料 (200,000円) ・プレミアム付き葛塚市場・松浜市場共通商品券発行	(1)豊栄地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・空き家活用事業、うまいもん市場 他 (2)北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他 (3)民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ (4)市場商品券発行業務委託料 (200,000円) ・プレミアム付き葛塚市場・松浜市場共通商品券発行
3か年の 予定総事業費	8,400 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	さらなる自立的な活動への波及と事業継続のため、官民で協力してイメージの定着を支援していく。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	産学官まちなかりノベ事業
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を支えてきた商店街は、高齢化や後継者不足などにより空き店舗が増加。 ・コロナ禍の影響により地域経済が停滞。 ・新潟医療福祉大学・新潟食料農業大学に在学する学生は、北区内に多く居住しているものの、地域との交流が希薄で、若い力が生かされていない。
目的 (何のために)	産学官の連携により地域課題を解決し、街なかの活性化を図る。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ●産学官の連携により、商店街にある空家を活用した地域活性化のための拠点(交流スペース、大学ブースなど)を整備する。 ●まちづくり会社・大学・区役所が上記スペースを活用し、地域一丸となった継続的な取り組みにする。
期待される事業効果 (目的に対して)	商店街ににぎわいが生じ、空家が減少する。また、多世代交流が図られることで地域への愛着、定住促進が期待される。

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
事業費	5,000,000円(予算額)	3,500,000円(予定額)	3,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>(1)産学官まちなかりノベ事業 負担金 ※葛塚地域分は委託料に流用予定。</p> <p><内訳> 対象地域:葛塚地域、松浜地域</p> <p>【葛塚地域】 ・一式 3,500千円 …①</p> <p>【松浜地域】 ・一式(半年分) <u>1,500千円</u> …②</p> <p><u>合計 5,000千円 …①+②</u></p>	<p>(1)産学官まちなかりノベ事業 委託料:3,500千円</p> <p><内訳> 対象地域:葛塚地域 一式 3,500千円</p>	<p>(1)産学官まちなかりノベ事業 委託料:3,500千円</p> <p><内訳> 対象地域:葛塚地域 一式 3,500千円</p>
3か年の 予定総事業費	12,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	事業効果を検証すると共に、本事業関係者が主体となって継続実施できるか検討する。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	キタクなる魅力創造プロジェクト
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	平成23年から市場や割烹など区内の観光資源を巡るバスツアーを実施し、多くの客に足を運んでもらえたが、参加者は市内在住者かつ高齢者が中心となっており、市外・県外・若者世代への訴求が不足している。今後は、市外・県外客・若者世代に向けたPR、さらには東港を活用した外国人客の取り込み(インバウンド観光)が区民から望まれている。
目的 (何のために)	交流人口拡大のため、市外・県外・外国人客・若者世代に向けた広報を強化するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規顧客の開拓とリピーターの増加を狙う。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ・区内観光関係団体や商業団体を通して、より効果的な観光振興事業実施のための意見集約を行う。 ・区内の観光資源を、ガイドブックなどのPR資料の作成や活用促進事業等を通して旅行者(市外、県外、外国人客)が訪れやすいようにする。 ・区内の観光地、イベントへの交通手段を提供し、旅行者が訪れやすいようにする。 ・観光資源PRを実施し魅力発信を図る。 ・SNSを活用し、若者に向けた情報発信を行う。
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の魅力をわかりやすく提供、また交通手段を整することで、旅行先に選んでもらいやすくなり、観光客の増加が期待できる。 ・区内の観光情報を市内外へ広くPRすることで、新規顧客の開拓ができ、交流人口の増加が期待できる。

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和4年度(1年目)	令和5年度(2年目)	令和6年度(3年目)
事業費	3,000,000円(決算額)	3,000,000円(予算額)	4,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>(1)新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 1,130,000円</p> <p>1 バスツアー支援(225,820円) ・広報費、ガイド費の補助</p> <p>2 観光資源利用促進事業(241,510円) ・市場共通商品券発行支援</p> <p>3 観光宣伝資料製作事業(671,220円)</p> <p>4 桜の名所づくり事業支援(0円) ・観桜イベント支援</p> <p>5 事務局委託料(40,000円)</p> <p>(2)北区観光PR事業 480,000円 ・消耗品購入, PR物品製作 需用費(149,600円) ・広告掲載 役務費(330,000円)</p> <p>(3)北区観光シャトルバス事業 委託料 950,000円</p> <p>(4)北区観光モニター事業 委託料 440,000円 ・モニター活動費(330,000円) ・レンタサイクル事業(110,000円)</p>	<p>(1)新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 1,130,000円</p> <p>1 バスツアー支援(290,000円) ・広報費、ガイド費の補助</p> <p>2 観光資源利用促進事業(300,000円) ・市場共通商品券発行支援</p> <p>3 観光宣伝資料製作事業(430,000円)</p> <p>4 観光おもてなしイベント事業(70,000円)</p> <p>5 事務局委託料(40,000円)</p> <p>(2)北区観光PR事業 920,000円 ・消耗品購入, PR物品製作 需用費(150,000円) ・広告掲載 役務費(330,000円) ・北区情報発信事業 委託料(440,000円)</p> <p>(3)北区観光シャトルバス事業 委託料 950,000円</p>	<p>●新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金【1,130,000円】</p> <p>1 バスツアー支援(270,000円)</p> <p>2 観光PR事業(750,000円)</p> <p>3 観光おもてなしイベント事業(70,000円)</p> <p>4 事務局委託料(40,000円)</p> <p>●ござれや花火シャトルバス運行事業【1,000,000円】</p> <p>●情報発信事業【1,640,000円】 ・レンタサイクル業務委託料 ・インバウンド等観光対応業務委託料 ・広告掲載費</p> <p>●消耗品購入・出張旅費【230,000円】</p>
3か年の 予定総事業費	10,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	区づくり事業の成果をもとにして引き続き官民一体となって観光振興に取り組む。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区郷土博物館 地域魅力発信事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区地域総務課 北区郷土博物館
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>令和4年度に解体となった分館「横井の丘ふるさと資料館」で展示していた葛塚縞手織機を本館に移動展示している。江南区の亀田縞と同様豊栄地域に存在した葛塚縞について、多くの市民に認知されていない。地域の人々の生活のなかで生まれ、親しまれた神楽や獅子舞、盆踊りなどの郷土芸能を絶やすことなく存続させる必要がある。</p> <p>郷土芸能保存団体の多くが新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年活動休止を余儀なくされ活動人員の減少が進み、担い手不足もあって存続が難しい状況にある。</p>
目的 (何のために)	<p>葛塚縞の歴史と今日の状況などについて、広く市民に認知してもらう。</p> <p>地域の郷土芸能について、市民の理解を深める。</p> <p>郷土芸能を担う市民が誇りに感じ、後継者が集う環境を醸成する。</p> <p>貴重な文化財である郷土芸能の保存、継承を進めて後世に繋げる。</p> <p>区内の郷土芸能の交流により区の一体感を高める。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>1 葛塚縞について</p> <p>① 常設展示拡張コーナーの整備・充実</p> <p>② 葛塚縞手織りの出張実演</p> <p>③ 葛塚縞関連講演会の開催</p> <p>④ 市民理解を深めるための方策検討</p> <p>⑤ 常設展示案内追補版の発刊</p> <p>2 郷土芸能について</p> <p>① 郷土芸能の実演</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>地域に伝わる伝統文化である葛塚縞、郷土芸能について市民理解が進むことにより、地域の魅力を再確認し地域への誇りや愛着を持てる環境が醸成される。</p> <p>区民が郷土の歩みを学ぶ機会や伝統文化に親しむ機会が創出され、地域の歴史・文化・芸術活動を担う人材が育成される。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
事業費	600,000円(予算額)	1,117,000円(予定額)	1,400,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>1葛塚縞について</p> <p>①常設展示拡張コーナーの整備・充実 常設展示拡張コーナーの照明の増設を行うなど展示機能の整備を図り、分館「横井の丘ふるさと資料館」の民俗資料の展示を充実する。</p> <p>・改装委託料 600,000円</p>	<p>1葛塚縞について</p> <p>②葛塚縞手織りの出張実演 多くの市民が集まる新潟ふるさと村に葛塚縞手織機を搬送し、保存会「葛塚縞手織りの会」による出張実演を行う。</p> <p>③葛塚縞関連講演会の開催 日常の布として全国各地に浸透していった綿織物の背景と葛塚縞の特徴などについて講師を招いて講演会を行う。</p> <p>④市民理解を深めるための方策検討 他都市の事例調査を行って葛塚縞の市民理解を深めるための方策を検討する。</p> <p>2郷土芸能について</p> <p>①郷土芸能の実演 北区文化会館において、区内の郷土芸能を集め市民に披露する。</p> <p>・参加団体、司会への謝礼等 515,000円 ・手織機移動委託料 120,000円 ・パネル、ポスター、チラシ作成 430,000円 ・他都市への調査旅費等 52,000円</p>	<p>1葛塚縞について</p> <p>⑤常設展示案内追補版の発刊 葛塚縞に関する紹介など「葛塚縞手織りの工程」を含めた常設展示案内追補版を作成し、広く市民に周知を図る。</p> <p>・謝礼 100,000円 ・印刷製本費 1,200,000円 ・郵送料、撮影等役務費 100,000円</p>
3か年の 予定総事業費	3,117 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	引き続き、北区郷土博物館を拠点に展示、様々な事業を行い、北区の歴史文化を広く市民に発信し、地域に根差した郷土芸能などの魅力を伝えていく。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区エンジョイスポーツ事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和3年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当所属	北区役所産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>新型コロナウイルスの影響で停滞したスポーツ活動への参画を目指し、生涯を通じて気軽にスポーツを楽しめる取り組みや多様な団体がスポーツを楽しみ健康増進を図る機会の創出を進める必要がある。</p> <p>また、中学生部活動の地域移行移行は、学校、地域、保護者を巻き込んだ大きな変革になるため、各関係機関との調整を図り、取り組みの具体化を図る必要があり、早急に検討を進め実施することが求められている。</p>
目的 (何のために)	<p>区民が気軽にスポーツを楽しみ、生涯を通じてスポーツに親しめるような取り組みや、各競技団体が行うスポーツ・レクリエーション活動への支援を進め、参加者数の増大を図る。</p> <p>令和8年度からの休日の部活動の完全移行に向け、関係機関と協議・検討を進め、北区として可能なところから段階的に移行していく。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>北区スポーツ協会を核として区内スポーツ団体等と連携し、引き続き区民が安心して気軽に参加できるスポーツ大会、体験会を区内スポーツ施設等で開催する。</p> <p>また、旧豊栄町時代の昭和43年元旦から続く冬の風物詩として、自然に親しみながら歩く北区元旦歩こう会を実行委員会形式で開催する。</p> <p>スポーツ団体、大学、行政等関係機関を構成員とする北区部活動地域移行推進協議会(仮称)を設置し、新潟医療福祉大学 西原副学長(新潟県部活動改革検討委員会座長)の指導の下、協議を行い、区内中学校及びスポーツ団体と連携してモデル事業を実施する。また、新潟医療福祉大学と連携し、指導者の養成等を行う。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>年齢を問わず多くの区民が、安心してスポーツに親しむ機会を得て、スポーツを愛好し健康増進につなげることで、健康で明るい北区づくりに貢献できる。</p> <p>学校、保護者、地域、スポーツ団体など関係者の意思疎通が図られ、北区版部活動の地域移行が実現すること。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和4年度(2年目)	令和5年度(3年目)	令和6年度(4年目)
事業費	1,500,000円(決算額)	1,500,000円(予算額)	5,100,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>◆「エンジョイスポーツin北区2022」</p> <p>○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 R4年10月1日～令和5年1月29日 ○参加者(実績/見込) 1,535人/1,500人 ○内容 ・フロアカーリング交流戦 ・競技別大会(5種目) ・体験(アルビ教室含む) ※新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ※コロナ対策:事前申込制(定員あり)</p> <p>○身近な場所できる運動普及 ※ハピスカとよさかへ依頼し、ストレッチ運動の動画を作成し公開 視聴回数 30回</p> <p>◆「新潟市北区元旦歩こう会」 ○期日 R5年1月1日(日・祝) ○参加者(実績/見込) 321人/500人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 ①1コース(3.8km) ②コース(0.7Km) ○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ○補助金(実行委員会への補助金)</p>	<p>◆「エンジョイスポーツin北区2023」</p> <p>○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和5年10月～令和6年1月末 ○参加者数予想(目標) 2,000人 ○開催内容 ▽スポーツイベント (10月～11月を予定、豊栄総合体育館) ▽各競技大会(北区内各所) ▽スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園、 別日開催:北地区スポーツセンター)</p> <p>○委託料 【運営費】 ▽スポーツイベント等 【賞品代】 ▽参加賞等 【需用費】 ▽ポスター・チラシ作成費等 【事務費】 ▽事務経費</p> <p>◆北区元旦歩こう会 ▽新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ▽参加者数予想 600人 ▽補助金(実行委員会への補助金)</p>	<p>◆「エンジョイスポーツin北区2024」(1,000,000円)</p> <p>○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和6年10月～令和7年1月末 ○参加者数予想(目標) 2,000人 ○開催内容 ▽スポーツイベント ▽各競技大会 ▽スポーツ体験イベント</p> <p>○委託料 ・運営費 ・賞品代 ・消耗品 ・事務経費</p> <p>◆北区元旦歩こう会(500,000円) ▽新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ▽参加者数予想 600人 ▽補助金(実行委員会への補助金)</p> <p>◆北区部活動地域移行推進協議会(仮称) 負担金 (3,600,000円)</p> <p><内訳> ①移行支援事業 (種目) ・スポーツ競技 ・文化活動 ・合同練習会</p> <p>②地域移行推進経費 ○コーディネート事業 ○指導者養成研修費</p>
3か年の 予定総事業費	8,100 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	参加者の意見・要望を踏まえ、関係団体や実行委員会で実施について検討する。		

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	北区 防災に関する啓発事業(仮)
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(自治協議会委員提案事業)
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
関連部会	地域づくり部会
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	災害時は自助が重要であるため、区民一人一人が防災に対して関心や意識を持つ必要がある。区ビジョン計画では、安心・安全で住みよいまちを掲げ、地域防災力向上を図り、区民一人一人が自ら行動し助け合うまちを目指すとしている。
目的 (何のために)	区民一人一人に、日頃より防災に関する意識を持ってもらうため。また、地域の防災力向上を図るため。
手段 (どのようなやり方で)	幅広い世代から参加してもらい、防災に触れて考えるきっかけとなるイベント・企画や防災啓発事業を実施する。
期待される 事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃、防災について関心や意識が低い人も、関心や意識を持つきっかけになる。 ・一人一人が関心や意識を持つことで、地域全体の防災力が高まり、災害時の被害を減らすことにつながる。
令和6年度 予定額	80万円

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	ボランティアはじめの一步
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みと連携を図る事業
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(自治協議会委員提案事業)
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
関連部会	福祉教育部会
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	ボランティアや地域活動に参加したいと思っても、手段や方法などどのように情報を探せばいいのかがわからない。 40～50代から興味を持ってもらいたいが情報を伝えるのが難しい。 高齢化が進み、地域の茶の間運営や自治会・町内会など地域活動全体で担い手不足が課題となっている。 区ビジョンまちづくり計画では、区民との協働推進として「人材育成の取り組みと地域活動に関わることができるような仕組みづくりの推進」としている。
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> ・定年退職後の人や地域活動に興味はあるがなかなか一步を踏み出せない人が、活動を始められるように後押しする。 ・幅広い世代にボランティア活動に興味を持ってもらい社会貢献意識を醸成する。 ・地域活動の担い手を育て、地域活動そのものの継続・発展につなげる。
手段 (どのようなやり方で)	ボランティア活動に参加しやすくするためのヒントとなる取り組みを実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアや地域活動に関するイベントなどの開催。 ・ボランティア活動への体験参加(子どもと活動する、見守る等)
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献意識が芽生え、生きがいづくりにつながるとともに、健康寿命の延伸につながる。 ・同世代の顔が見えることでつながりができ、活動そのものの継続・発展につながっていき担い手不足解消につながる。 ・はじめるきっかけを「子育て」とすることで、子育て世代も参加しやすくし、幅広い世代に興味を持ってもらえる。子育て世代は、地域の応援で子育てがしやすい環境、子育てを充実できる環境を得られる。
令和6年度 予定額	80万円

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	北区 魅力発信事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み ■区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み ■区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み ■区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち ■その他(自治協議会委員提案事業)
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
関連部会	自然文化部会
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	北区の豊かな自然や文化を残していくためには、それらの魅力に気づく必要である。 北区には、様々な景勝地や食文化等魅力があるが、まだ認知度が低い。 区ビジョンまちづくり計画では、「地域の魅力を発信するとともに、観光振興に携わる人材を育成し、交流人口の拡大を図ります。」としている。
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民等が北区の自然・食・文化等の魅力に触れ、理解を深める。 ・北区の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ・北区の自然や食・文化等の魅力を知ることができるイベントや企画を開催する。
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民等が北区の自然や食・文化等に対する関心を高めるとともに、一人一人が区内外へ魅力を発信していく機運を醸成する。 ・区外から北区を訪れる交流人口の拡大につなげる。
令和6年度 予定額	80万円